

○ '17~'19 CBR1000RR 取付け説明書 ○

■ フルカウルの装着

- 1) バックミラー部のカウルとスクリーン共締め部(写真①斜線部)をカットしてください。

エアーダクトを、エアーBOXへしっかりと挿入し、アッパーカウルをはめ込み、カウルとダクトを合わせます。

ミラー部後部穴(写真①○印)に、付属のボタンキャップボルト(M6×30)とステンワッシャー、フランジボルト(裏側)にて装着して下さい。

- 2) フレーム両サイドに~'16用純正ステーを純正ボルトにて取り付け(写真②○囲み部)、矢印部に付属のウエルナット(カラー付き)を挿入し、サイドパネルを付属のボタンキャップボルト(M5×20)とステンワッシャーにて取り付け、アッパーカウルとボタンファスナー、ナイロンワッシャーにて連結します。

(注) ウエルナット表のカラーと、内部ナットが当たり、固い手ごたえが出るまでしっかり締めてください。

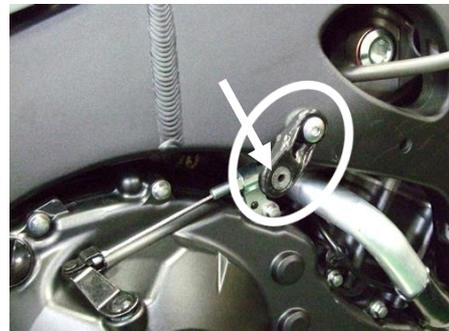
(※) サイドパネルがNEWタイプの場合は、フレーム両サイドに~'16用純正ステーを取り付ける必要はありません。フレームにサイドパネルを直接、付属のボタンキャップボルト(M6×15)、ステンワッシャーにて固定します。

- 3) メインフレーム下端へ写真③、④の向きにアンダーカウルステーを、付属のフランジボルト(M6×15)にて仮付けします。

- 4) アンダーカウルを装着後、マフラークリアランス、チェーンクリアランスを確認しながらステーの角度を調整した後、ステーの固定ボルトを本締めして下さい。



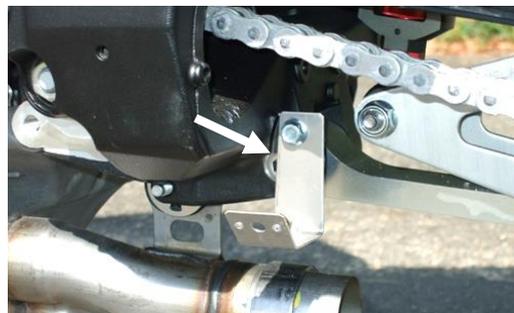
①



②



③ 右側



④ 左側

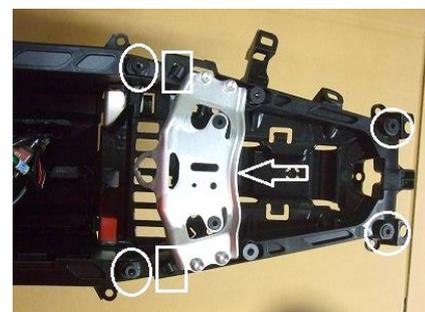
(お願い) カウルのマフラーと接近している部分には、必ず、断熱材を貼ってください。(断熱材は、お客様でご用意ください。)

(注意) MB製ラジエーター以外の場合は、カットが必要になる場合があります。アンダーカウルは全てのマフラーに対応している訳ではありません。マフラーの種類によっては、カット、その他加工が必要になる場合があります。

■ タンクカバーの装着

- 1) 前側2箇所は、付属のボタンキャップボルト(M6X15)、ステンワッシャーにて、後部は、ノーマル座面の場合、付属のトラスボルトにて取り付けます。オリジナルシートカウル装着時は、座面と共締めします。

⑤



■ シートカウルの装着

- 1) 写真⑤矢印部ステーは取り外し、口部の上面突起をカットします。
- 2) 写真⑥アンダーカバーを一旦外し、白線部を左右対称にカットして元に戻します。
- 3) シートカウル本体を後ろからシートレールに挿入し、写真⑤○印部に、後部は純正ボルトにて仮付けします。前部は、座面を載せた後、付属のトラスボルト(M6X15)にて共締めし、位置調整後、全てのボルトを本締めします。

⑥



クレバーウルフ・レーシング

仕様等は予告なく変更する事があります。